

IV構造(15. 壁構造) ①壁式鉄筋コンクリート造の耐力壁

(1) 耐力壁の壁量

- 壁式鉄筋コンクリート造の4階建の建築物において、2階の耐力壁の壁量を $12\text{cm}/\text{m}^2$ とした。
- 壁式鉄筋コンクリート造(5階建)の1階のはり間方向及びびけた行方向の壁量は、それぞれ $15\text{cm}/\text{m}^2$ とした。
- 壁式鉄筋コンクリート造の耐力壁の設計基準強度が $18\text{N}/\text{mm}^2$ を超える場合は、必要とされる壁量を低減できる。

(2) 耐力壁の厚さ

- 壁式鉄筋コンクリート造の耐力壁の厚さは、1階から3階までを 180mm とする。
- 壁式鉄筋コンクリート造で土に接する地下階の耐力壁の厚さは、 1cm 増して 19cm とするか、 20cm とする。
- 壁式鉄筋コンクリート造において、3階の耐力壁の厚さを 200mm としたので、鉄筋は複配筋とした。
- 5階の耐力壁の壁厚は、最上階 15cm 以上かつ $h/22$ 以上、その他の階 18cm 以上かつ $h/22$ 以上とする。

壁式鉄筋コンクリート造(5階建)

階	壁量(cm/m^2)	耐力壁の厚さ(cm)	せん断補強筋比(%)
5	12	15 かつ $h/22$	0.15
4	12	18 かつ $h/22$	0.20
3	12	18 かつ $h/22$	0.25
2	15	18 かつ $h/22$	0.25
1	15	18 かつ $h/22$	0.25